

つばき回廊問題特別委員会を設置しました

12月定例会の最終日に、議員提案により「つばき回廊問題特別委員会」の設置に関する議案が提出され、全会一致により設置されました。

この特別委員会は、いま本市で抱える「つばき回廊」の問題について、調査、研究するためには設置されたもので、正副議長を除く、16名の議員で構成される特別委員会です。正副委員長の互選の結果、委員長には石野議員が、副委員長には小堂議員が選出されました。任期は、つばき回廊問題の調査、研究が終了するまでの間とし、閉会中の継続審査も行うことも決定しました。以降開催された特別委員会の会議の概要をお知らせいたします。

◎第1回(12月19日)
12月定例会の終了直後に1回目
の特別委員会を開催。理事者からつばき回廊への対応の経緯を聞くとともに、市の関与方法などについて質疑。

◎第2回(12月26日)
つばき回廊問題について、市や議会へ取得要望のあつた小浜商工会議所から関係者を招き、考え方、今後の方策などを聴取した。

◎第3回(1月9日)
再度理事者からつばき回廊に対するスタンスや将来構想などについて質疑。

◎第4回(1月10日)
つばき回廊商業棟の現地視察を実施。多数の外壁の傷みなど建物の現状を把握。その後、理事者と商業棟の一部取得について質疑。議会として建物取得に対する申し入れを行うことを決定。

◎第5回(1月11日)
委員会を開催し、申し入れ書の

文面を協議。まとまつた文書を議長ならびに委員長が市長に申し入れた。申し入れた内容は次のとおり

小浜市長 村上 利夫様
つばき回廊商業棟について、
取得に関する申し入れ

つばき回廊商業棟については、
管埋会社である株白鷺開発が平成19年4月に破産申請し、現在、破産管財人においてその処分の手続きを開始しているところであります。この問題については、同年5月末に小浜商工会議所から市の取得要望を受けており、本市のまちづくりにおける中核施設ということから市議会においても地域活性化対策委員会等において、理事者からの報告、説明などを求め、その善後策について幾度となく協議し、12月定例会において、より専門的に調査、研究を行うため、つばき回廊問題特別委員会を設置したところ

つばき回廊の土地、建物の一部を取得することは、残されている8割分を含めた全体についても最終的には市が取得することを意味するものと考えられる。

市民は、このつばき回廊問題をマスコミ報道を通して知るところであるが、自営業者間においても、また住民間でも温度差が大きく、このような市民感情を得られることは、つばき回廊問題を理解されないものである。

以上申し入れする。

平成20年1月11日 小浜市議会



つばき回廊の現地視察をする委員会。
ここでは多数の外壁の傷みが確認された。

◆ご意見・ご要望をお寄せください。
皆様の市議会に対するご意見・ご質問・ご要望等を議会事務局宛てのメールでお受けすることができます。メールアドレスは下記のとおりです。

gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp

◆ホームページで会議録を掲載。
小浜市のホームページで、平成13年9月定例会からの会議録をご覧になれます。URLは <http://www1.city.obama.fukui.jp>
お役立ち情報の 議事録 検索システム から。

ご意見メールは…gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp

である。

現在、市ではリサイクルプラザや小浜小学校などの大型事業の推進により、地方債は年々増加傾向にあり、三位一体の改革による歳入不足に加え財政状況は非常に厳しいところにある。

編集後記

昨年は、リサイクルプラザ、公立小浜病院、小浜小学校が本格的に始動や完成を見ましたが、引き続き本年も厳しい財政運営

が予想されます。市民の皆様には、健やかに初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

これについて、市はまちづくり、中心市街地活性化の観点からつばき回廊商業棟を取得し、活用の説明を受けたところである。

市が、権利者からの2割の持分無償譲渡についての申し入れを受けて、つばき回廊商業棟の取得に何らかの形で関与すべきとの説明を受けたところである。

これまでつばき回廊商業棟の土地ならば、市長が市長に申し入れた。このよだれ状況を踏まると、市が、権利者からの2割の持分無償譲渡についての申し入れを受けて、つばき回廊商業棟の取 得に何らかの形で関与すべきとの説明を受けたところである。

これについて、市はまちづくり、中心市街地活性化の観点からつばき回廊商業棟を取得し、活用の説明を受けたところである。

これまでつばき回廊商業棟の土地ならば、市長が市長に申し入れた。このよだれ状況を踏まると、市が、権利者からの2割の持分無償譲渡についての申し入れを受けて、つばき回廊商業棟の取 得に何らかの形で関与すべきとの説明を受けたところである。

◆広報委員会委員長
藤田善平
小堂清之郎
石野万治郎
井上萬治郎
三木尚子
能登

NHK朝の連ドラ「ちりとちん」効果も一過性にしない施策も重要です。皆様のご意見をどうぞお寄せください。